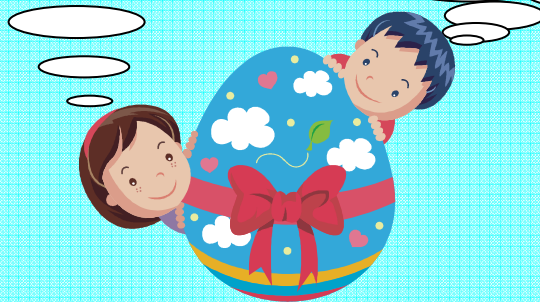
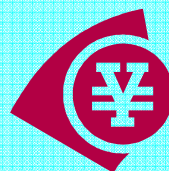


「わたしのまちは大丈夫？」

「財政指標って何？」



あなたのまちの



財政状況

平成21(2009)年度決算

奈良県地域振興部市町村振興課

平成23年3月

はじめに

「財政」という言葉をご存知ですか？

聞きなれない言葉かもしれませんが、実はみなさんの暮らしに最も関係する言葉です。市町村では、税金や借入金（地方債）等で資金を調達（歳入）し、その資金を住民の福祉や教育などのサービス、道路などの整備や地元産業の振興のために配分（歳出）していますが、この**資金を調達し、配分する活動を広く「財政」と呼んでいます**。お住まいの市町村で公表されている**「財政状況」**をみれば、どのように資金を集めて、どのように使ったか、また借入金の残高はどれくらいあるかなど、その年の**「経営成績」**を知ることができます。

しかし、住民だよりで**「予算」**や**「決算」**を見ても「良くわからない・・・」、「むずかしい・・・」という声を聞きます。確かに**「財政」**には難しいというイメージがありますが、いくつかの**ポイント**をおさえていただければ、**お住まいの市町村が行ってきた過去の「結果（成績）」がどうだったのか、また将来どうなっていくのかを予測することができます**。お住まいの市町村の「過去」と「将来」を知ることで、市町村財政の真の姿がわかるようになりますので、これからのまちづくりを考えていく参考にさせていただきたいと考えています。

これまでの結果（成績）や将来を予測するポイントって？

① 身近な視点で考える・・・「家計」との比較

市町村の「財政」は、みなさんにとって普段なじみが薄いことから難しく思われますが、身近な視点で考えていただくことが、理解していただくためのポイントと考えています。ここでは、「財政」を「家計」にたとえてみて、**家計の視点でやりくり（財政）がうまいかどうか**を見ていただきたいと思います。

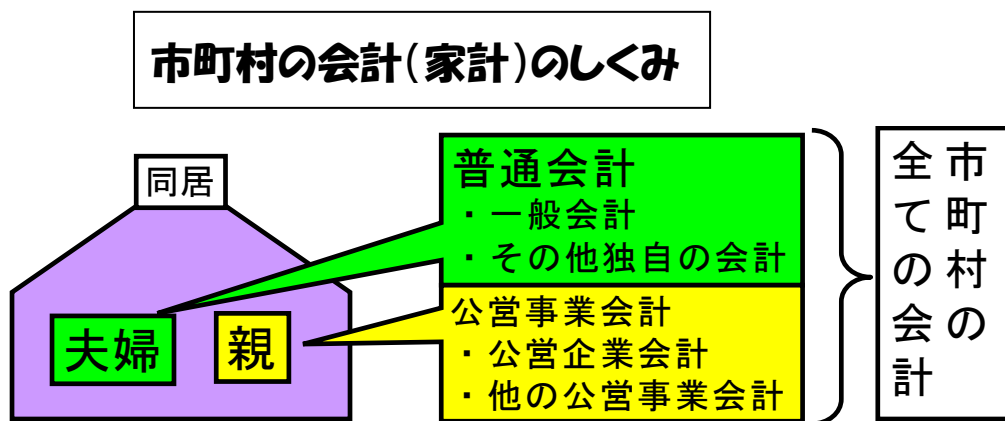
② 「成績表」を比較する・・・過去の成績や他の市町村との比較

市町村の「財政状況」は、お住まいの市町村の**「成績表」**ですから、過去の財政状況や他の市町村の財政状況と比べることが肝心です。ここでは、県内市町村の財政状況を比較しやすいように、重要なポイントを比率で表した**「財政指標」**を中心に説明していきます。

1

市町村財政のしくみ

市町村では、福祉、教育、土木、水道、下水道、国民健康保険、介護保険など様々な行政サービスを行うための経費を多くの会計に分けて管理しています。また、会計間でも補助金や繰入金等による資金の移動があることから、市町村の財政は複雑でわかりにくいといわれます。そこで、このパンフレットでは、「市町村財政のしくみ」を身近でわかりやすくするために「家族」と「家計」にたとえてみました。



(参考) 市町村の会計区分について (概要)

1) 普通会計

■公営事業会計以外の会計を総称して一つの会計にまとめたもの

「普通会計」には、市町村税・地方交付税・国庫支出金等を財源として、福祉・教育・土木・衛生などの市町村の基本的な施策を行う「一般会計」と、法律に基づかない市町村独自の「特別会計」を含んでいます。

2) 公営事業会計

■法律により特別会計を設けなければならない事業や公営企業にかかる会計

「公営事業会計」には、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計のほか、病院事業特別会計や上水道事業特別会計、下水道事業特別会計、観光事業特別会計等の公営企業会計などを含みます。

2 収支（資金繰り）の健全度を測るポイント

家計と同じく、市町村財政でも健全度を測るためには、収支（資金繰り）と借入れに注目することが重要です。まず、収支（資金繰り）では、①給料（経常的収入）で生活費（経常的支出）がまかなえているか、②赤字になっていないかが重要です。

また、財政規模や会計制度が市町村ごとに異なりますので、基本的収入である夫婦の給料（経常的収入）を基準にした「財政指標」で表すことで、比較がしやすくなります。

収支の健全度を測るポイント！

市町村の各会計の決算額をみてもわかりづらい

- ・財政規模の大小（例：奈良市と野迫川村）
- ・会計区分のバラツキ（例：市町村独自の特別会計）
- ・地域ニーズに応じた支出の重点化（例：福祉・道路・教育等）

財政指標の活用

・財政規模や支出のバラツキがなくなる ・全市町村の会計区分が統一される

①給料で生活費がまかなえているか

経常収支比率（夫婦）

②赤字になっていないか

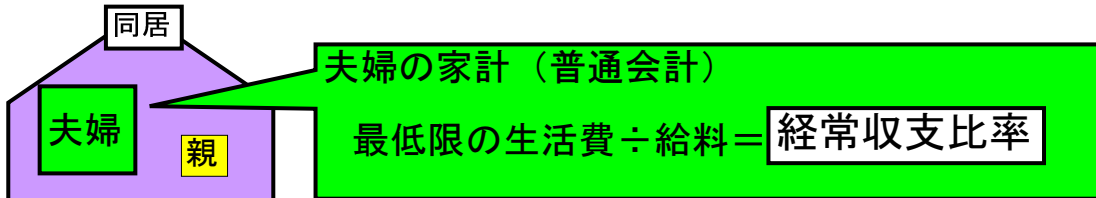
総収支比率（夫婦）
全会計収支比率（夫婦と親）

各財政指標の健全度を健康状態でたとえてみると

財政指標	← 健全 ←—————→ 破たん →			
健康状態	健康 自己管理	要治療	重症 入院治療	重篤 緊急集中治療
総収支比率 (実質赤字比率)	0.0%	11.25%~15.00%	20.00%	
全会計収支比率 (連結実質赤字比率)	0.0%	16.25%~20.00%	40.00%	
経常収支比率	91.8%	100.0%		重症

3 夫婦の給料で生活費がまかなえているか（経常収支比率）

夫婦の家計（普通会計）が給料（経常的収入）の範囲内で最低限の生活費（経常的支出）をまかなえているかを見るための財政指標が「経常収支比率」です。この比率が100%を超えると臨時収入や貯蓄の取り崩しが必要な状況であることがわかります。



収入	家計		普通会計（歳入）	経常収支比率	総収支比率			
	給料	1. 給与 2. ボーナス 3. 手当（扶養・住宅）	市町村税 地方譲与税、各種交付金 普通交付税					
	4. 災害見舞金（支援金）	特別交付税		標準的収入 （ 経常的収入 財政規模）	総収入額			
	5. 貯蓄の取り崩し	繰入金						
	6. その他臨時収入	国・県支出金、使用料、手数料、諸収入等						
	7. 去年から繰り越したお金	繰越金						
	8. 新たな借金	市町村債						
支出	家計		普通会計（歳出）			経常的支出	総支出額	
	最低限の生活費	1. 食費	人件費					
		2. 光熱水費・修繕費等	扶助費、物件費、維持修繕費					
		3. 親や子どもへの生活費の仕送り等	補助費等、繰出金					
		4. ローンの返済	公債費					
		5. 家の購入、車の購入	普通建設事業費					
		6. 自然災害による修繕	災害復旧事業費					
		7. 貯蓄の積立て	積立金					
		8. 株式投資等	投資・出資金、貸付金					
	9. 去年の支払に回したお金	前年度繰上充用金						

経常収支比率が100を超えると「重症」です

指数100.0	
指標が100を下回るほど	指標が100を上回るほど
生活にゆとりがある （行政サービスが充実）	生活を切りつめる （行政サービスが縮小）
車等の購入がしやすい （普通建設の拡充）	車等の購入を見送る （普通建設の縮小）
貯蓄がしやすい 無理な借入れをしなくてもよい （基金残高の増、借入残高の減）	貯蓄を取り崩す 借入れをする （基金残高の減、借入残高の増）

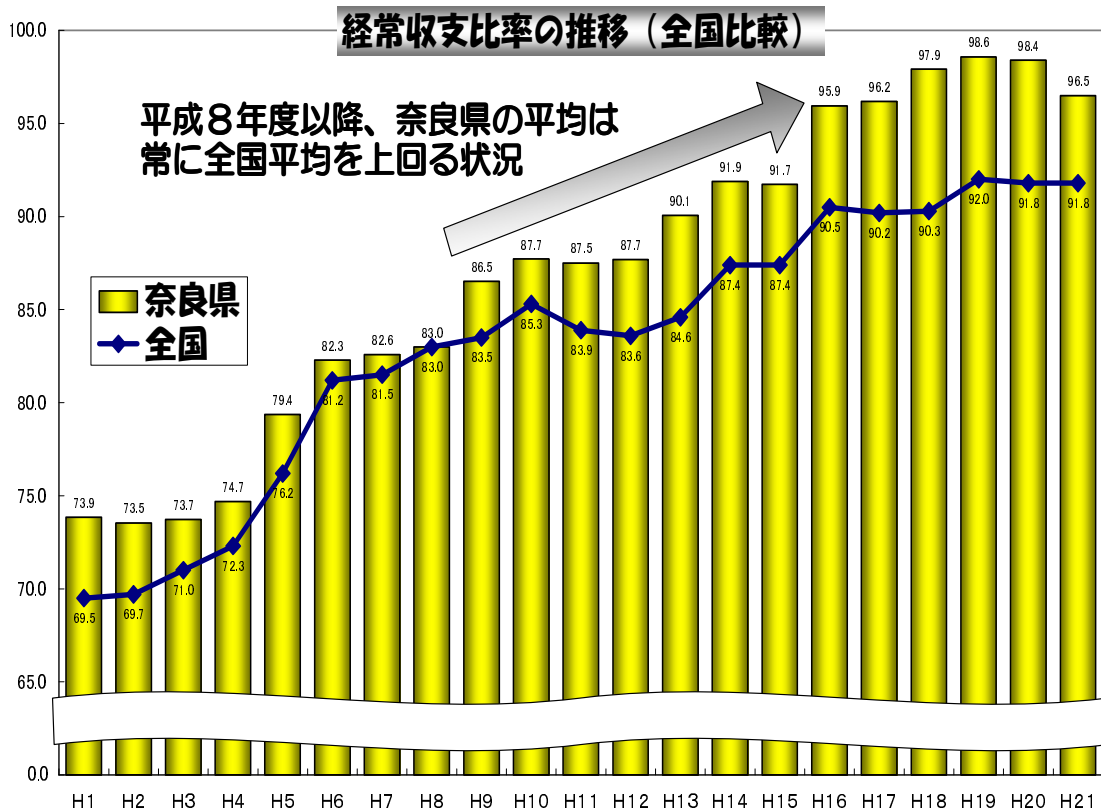
県内市町村の経常収支比率の状況

平成21年度県内市町村平均 96.5%

- ・全国ワースト第2位（4年ぶりに全国ワースト1から脱却）
- ・対前年度比 △1.9%改善（2年連続減少・全国ベスト第6位の改善）

県内各市町村では職員定数の削減、給与や地方債発行の抑制などに取り組んでいますが、経常収支比率の県内市町村平均は全国平均を大きく上回っており、平成18～20年度決算では3年連続全国ワースト1となりました。しかし、平成21年度決算では対前年度比で△1.9%改善（全国ベスト第6位）し、4年ぶりに全国ワースト1から脱却しました。

しかし、依然として人件費や公債費の比率については全国平均を上回っていることから、県内市町村ではより一層の行財政改革に取り組んでいます。



経常収支比率（都道府県別市町村平均）の全国ワーストランキング

順位	17年度		順位	18年度		順位	19年度		順位	20年度		順位	21年度		H21-H20 比率の増減
		%			%			%			%			%	
1	大阪府	98.3	1	奈良県	97.9	1	奈良県	98.6	1	奈良県	98.4	1	大阪府	98.5	+ 0.8
2	和歌山県	96.4	2	大阪府	97.2	2	大阪府	98.5	2	大阪府	97.7	2	奈良県	96.5	△ 1.9
3	奈良県	96.2	3	和歌山県	96.1	3	和歌山県	97.2	3	京都府	95.7	3	神奈川県	95.0	+ 1.9
4	兵庫県	93.6	4	京都府	94.0	4	京都府	96.2	4	群馬県	95.3	4	福岡県	94.8	△ 0.5
5	群馬県	93.4	5	佐賀県	93.9	5	広島県	95.8	4	福岡県	95.3	5	京都府	94.5	△ 1.2
6	高知県	93.3	6	鳥取県	93.5	6	福岡県	95.6	6	兵庫県	94.9	5	兵庫県	94.5	△ 0.4
7	京都府	93.1	6	広島県	93.5	7	兵庫県	95.3	7	大分県	94.4	5	広島県	94.5	+ 0.7
8	鳥取県	92.9	6	高知県	93.5	8	大分県	94.8	8	和歌山県	94.3	8	群馬県	94.2	△ 1.1
9	宮城県	92.8	9	群馬県	93.1	9	宮城県	94.6	8	山口県	94.3	9	山口県	94.0	△ 0.3
10	広島県	92.7	9	兵庫県	93.1	9	群馬県	94.6	10	広島県	93.8	10	和歌山県	93.5	△ 0.8
10	大分県	92.7	11	石川県	92.9	11	高知県	94.2	11	宮城県	93.7	11	宮城県	93.2	△ 0.5
12	鹿児島県	92.4	11	福岡県	92.9	12	鹿児島県	94.1	12	鹿児島県	93.5	12	千葉県	92.4	+ 0.7
13	長崎県	92.3	13	秋田県	92.7	13	長崎県	94.0	13	神奈川県	93.1	12	石川県	92.4	△ 0.2
14	秋田県	92.2	13	鹿児島県	92.7	14	秋田県	93.9	14	佐賀県	92.7	14	大分県	92.2	△ 2.2
14	福岡県	92.2	15	長崎県	92.6	14	山口県	93.9	15	石川県	92.6	15	青森県	91.4	△ 0.6
16	北海道	91.8	16	大分県	92.5	16	佐賀県	93.6	16	熊本県	92.3	16	鹿児島県	91.3	△ 2.2
16	山形県	91.8	17	宮城県	92.3	17	青森県	93.4	17	秋田県	92.2	17	北海道	91.2	△ 0.9
18	熊本県	91.6	17	岡山県	92.3	17	山形県	93.4	17	岡山県	92.2	17	東京都	91.2	△ 0.5
19	青森県	91.5	19	青森県	92.2	17	島根県	93.4	17	長崎県	92.2	19	山形県	91.1	△ 1.0
20	佐賀県	91.3	20	山形県	92.0	17	岡山県	93.4	20	北海道	92.1	20	宮崎県	91.0	△ 1.1
21	山口県	91.2	20	熊本県	92.0	21	熊本県	93.3	20	山形県	92.1	21	島根県	90.9	△ 0.7
21	徳島県	91.2	22	山口県	91.4	22	石川県	92.9	20	高知県	92.1	22	滋賀県	90.8	+ 0.6
23	神奈川県	90.2	23	北海道	91.1	22	宮崎県	92.9	20	宮崎県	92.1	22	長崎県	90.8	△ 1.4
23	石川県	90.2	23	滋賀県	91.1	24	神奈川県	92.6	24	青森県	92.0	22	熊本県	90.8	△ 1.5
25	千葉県	90.1	25	徳島県	91.0	25	千葉県	92.1	25	千葉県	91.7	25	高知県	90.5	△ 1.6
25	香川県	90.1	26	宮崎県	90.3	26	北海道	92.0	25	東京都	91.7	25	佐賀県	90.5	△ 2.2
27	岡山県	90.0	27	岩手県	90.2	27	徳島県	91.9	27	島根県	91.6	27	埼玉県	90.3	+ 0.7
27	沖縄県	90.0	28	千葉県	90.1	28	東京都	91.3	28	福井県	90.7	27	福井県	90.3	△ 0.4
29	岩手県	89.7	29	鳥取県	89.8	28	新潟県	91.3	29	徳島県	90.6	27	愛知県	90.3	+ 4.3
30	茨城県	89.3	30	茨城県	89.7	30	岩手県	90.9	30	茨城県	90.2	30	岡山県	90.2	△ 2.0
31	宮崎県	89.2	31	沖縄県	89.5	31	香川県	90.8	30	滋賀県	90.2	31	秋田県	90.1	△ 2.1
32	東京都	89.1	32	神奈川県	88.9	32	沖縄県	90.4	32	岩手県	89.8	32	徳島県	89.9	△ 0.7
32	福井県	89.1	32	香川県	88.9	33	富山県	89.9	32	新潟県	89.8	33	栃木県	89.7	+ 1.3
34	滋賀県	88.8	34	東京都	88.7	34	茨城県	89.8	34	埼玉県	89.6	34	茨城県	89.5	△ 0.7
35	新潟県	88.5	34	愛媛県	88.7	34	滋賀県	89.8	35	鳥取県	89.4	35	新潟県	89.4	△ 0.4
36	鳥取県	88.3	36	新潟県	88.5	34	鳥取県	89.8	36	沖縄県	89.0	36	鳥取県	89.0	△ 0.4
37	三重県	87.6	37	福井県	88.4	37	福井県	89.5	37	富山県	88.9	37	岩手県	88.6	△ 1.2
38	埼玉県	87.1	38	福島県	87.9	38	愛媛県	89.1	38	三重県	88.7	37	三重県	88.6	△ 0.1
39	富山県	87.0	39	三重県	87.8	39	福島県	89.0	38	愛媛県	88.7	39	愛媛県	88.4	△ 0.3
40	愛媛県	86.4	40	栃木県	86.8	40	三重県	88.9	40	香川県	88.5	39	沖縄県	88.4	△ 0.6
41	栃木県	86.0	40	埼玉県	86.8	41	栃木県	88.7	41	福島県	88.4	41	福島県	87.7	△ 0.7
42	福島県	85.8	42	富山県	86.7	42	埼玉県	88.5	41	栃木県	88.4	42	富山県	87.5	△ 1.4
43	愛知県	84.5	43	岐阜県	85.2	43	長野県	87.8	43	岐阜県	87.9	43	岐阜県	87.3	△ 0.6
44	岐阜県	83.3	44	山梨県	83.9	44	岐阜県	87.1	44	長野県	87.6	44	香川県	87.1	△ 1.4
45	長野県	82.9	45	長野県	83.7	45	愛知県	84.9	45	愛知県	86.0	45	長野県	86.6	△ 1.0
46	山梨県	82.6	46	愛知県	83.5	46	山梨県	84.5	46	静岡県	85.3	46	山梨県	85.9	+ 1.1
47	静岡県	80.9	47	静岡県	81.4	47	静岡県	84.0	47	山梨県	84.8	47	静岡県	85.7	+ 0.4
	全国	90.2		全国	90.3		全国	92.0		全国	91.8		全国	91.8	-

(注) 比率は加重平均です。また、特別区は含んでいません。

県内市町村の経常収支比率

(単位：％、位)

健康状態	市町村名	21年度		20年度		対前年度 比率の増減 (A-B)
		比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	
重症 100.0以上	桜井市	102.3	1,741	105.8	1,768	△ 3.5
	三宅町	101.6	1,739	102.6	1,760	△ 1.0
	大和高田市	101.2	1,734	102.0	1,753	△ 0.8
	御所市	101.1	1,731	106.5	1,770	△ 5.4
	河合町	101.0	1,729	100.8	1,736	0.2
	曾爾村	100.1	1,717	102.6	1,760	△ 2.5
要治療 全国平均 以上	橿原市	99.6	1,703	99.4	1,696	0.2
	宇陀市	99.5	1,700	102.3	1,758	△ 2.8
	王寺町	99.0	1,690	92.7	1,152	6.3
	黒滝村	98.9	1,689	108.0	1,772	△ 9.1
	奈良市	98.8	1,685	99.6	1,705	△ 0.8
	安堵町	98.7	1,679	97.6	1,624	1.1
	天理市	98.5	1,671	107.5	1,771	△ 9.0
	川西町	97.9	1,647	102.1	1,754	△ 4.2
	下北山村	96.3	1,579	98.3	1,654	△ 2.0
	生駒市	95.5	1,535	96.4	1,563	△ 0.9
	山添村	95.4	1,528	94.6	1,396	0.8
	上牧町	95.2	1,518	98.8	1,672	△ 3.6
	下市町	95.0	1,509	98.7	1,667	△ 3.7
	大和郡山市	94.4	1,464	94.3	1,352	0.1
	田原本町	94.0	1,431	93.6	1,275	0.4
	広陵町	94.0	1,431	96.5	1,567	△ 2.5
	東吉野村	93.1	1,357	97.7	1,629	△ 4.6
	斑鳩町	92.7	1,318	94.0	1,311	△ 1.3
	五條市	92.5	1,303	101.8	1,751	△ 9.3
	香芝市	92.4	1,293	91.0	939	1.4
平群町	92.3	1,279	96.0	1,528	△ 3.7	
明日香村	92.3	1,279	96.1	1,536	△ 3.8	
吉野町	92.0	1,247	93.2	1,230	△ 1.2	
健康 全国平均 未満	高取町	91.1	1,134	96.7	1,580	△ 5.6
	大淀町	89.6	943	92.6	1,137	△ 3.0
	御杖村	89.4	914	95.8	1,508	△ 6.4
	天川村	87.7	711	92.1	1,079	△ 4.4
	野迫川村	87.5	693	91.3	970	△ 3.8
	葛城市	87.3	665	91.2	958	△ 3.9
	三郷町	87.3	665	93.1	1,205	△ 5.8
	川上村	86.6	574	87.6	543	△ 1.0
	上北山村	85.5	479	91.5	1,006	△ 6.0
	十津川村	79.4	153	83.2	245	△ 3.8
健全	県平均	96.5	全国 市区町村数	98.4	全国 市区町村数	△ 1.9
	全国平均	91.8	1,750	91.8	1,800	±0.0

(注) 全国平均は加重平均であり、特別区は含まれていません。

※△は改善

県内市町村の経常収支比率の推移（H17～21）

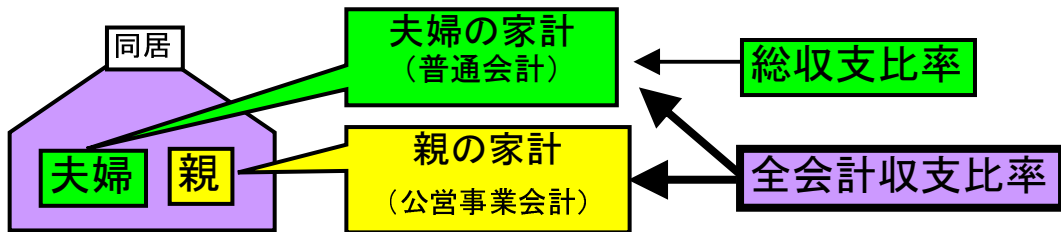
17年度		18年度		19年度		20年度		21年度		健康状態
市町村名	%	市町村名	%	市町村名	%	市町村名	%	市町村名	%	
三宅町	111.7	三宅町	113.0	黒滝村	111.1	黒滝村	108.0	桜井市	102.3	重症 100.0以上
宇陀市	107.7	黒滝村	109.4	桜井市	106.8	天理市	107.5	三宅町	101.6	
黒滝村	107.6	宇陀市	107.0	御所市	106.2	御所市	106.5	大和高田市	101.2	
御所市	106.5	天理市	106.3	天理市	106.0	桜井市	105.8	御所市	101.1	
曾爾村	106.1	曾爾村	105.9	三宅町	105.0	三宅町	102.6	河合町	101.0	
五條市	105.5	川西町	105.8	宇陀市	104.7	曾爾村	102.6	曾爾村	100.1	
上北山村	104.1	大和高田市	105.7	川西町	103.3	宇陀市	102.3	樺原市	99.6	
東吉野村	102.9	御所市	105.6	曾爾村	103.3	川西町	102.1	宇陀市	99.5	
山添村	102.5	五條市	104.8	五條市	102.1	大和高田市	102.0	王寺町	99.0	
天理市	102.2	桜井市	104.1	高取町	102.0	五條市	101.8	黒滝村	98.9	
大和高田市	101.9	高取町	103.5	大和高田市	101.9	河合町	100.8	奈良市	98.8	
吉野町	101.9	安堵町	102.7	上牧町	100.5	奈良市	99.6	安堵町	98.7	
上牧町	101.5	上牧町	101.3	河合町	100.4	樺原市	99.4	天理市	98.5	
下市町	99.8	明日香村	101.2	明日香村	100.2	上牧町	98.8	川西町	97.9	
桜井市	99.2	下市町	100.9	東吉野村	99.9	下市町	98.7	下北山村	96.3	
下北山村	98.7	下北山村	100.0	下市町	99.3	下北山村	98.3	生駒市	95.5	
川上村	97.8	上北山村	99.9	平群町	99.2	東吉野村	97.7	山添村	95.4	
御杖村	97.7	東吉野村	99.9	樺原市	98.7	安堵町	97.6	上牧町	95.2	
天川村	97.4	御杖村	99.0	生駒市	98.7	高取町	96.7	下市町	95.0	
川西町	96.7	河合町	98.7	奈良市	98.4	広陵町	96.5	大和郡山市	94.4	
河合町	95.9	生駒市	98.0	安堵町	98.4	生駒市	96.4	田原本町	94.0	
大淀町	95.9	山添村	98.0	吉野町	98.4	明日香村	96.1	広陵町	94.0	
高取町	95.2	大和郡山市	96.9	山添村	98.0	平群町	96.0	東吉野村	93.1	
生駒市	94.6	大淀町	96.9	大淀町	97.7	御杖村	95.8	斑鳩町	92.7	
平群町	94.6	吉野町	96.4	野迫川村	96.9	山添村	94.6	五條市	92.5	
明日香村	94.1	樺原市	95.8	下北山村	96.5	大和郡山市	94.3	香芝市	92.4	
奈良市	93.8	平群町	95.5	広陵町	96.4	斑鳩町	94.0	平群町	92.3	
大和郡山市	93.8	広陵町	95.2	御杖村	96.1	田原本町	93.6	明日香村	92.3	
安堵町	93.1	奈良市	94.9	上北山村	95.9	吉野町	93.2	吉野町	92.0	
広陵町	92.9	斑鳩町	93.1	天川村	95.7	三郷町	93.1	高取町	91.1	
王寺町	92.7	葛城市	92.4	大和郡山市	94.5	王寺町	92.7	大淀町	89.6	
野迫川村	92.7	天川村	92.3	三郷町	94.2	大淀町	92.6	御杖村	89.4	
樺原市	91.9	川上村	91.8	田原本町	93.4	天川村	92.1	天川村	87.7	
十津川村	91.2	三郷町	91.4	斑鳩町	92.3	上北山村	91.5	野迫川村	87.5	
斑鳩町	91.1	王寺町	91.3	王寺町	91.0	野迫川村	91.3	葛城市	87.3	
葛城市	90.9	野迫川村	91.1	十津川村	90.4	葛城市	91.2	三郷町	87.3	
三郷町	90.7	十津川村	90.5	香芝市	90.3	香芝市	91.0	川上村	86.6	
香芝市	89.2	田原本町	89.8	川上村	90.3	川上村	87.6	上北山村	85.5	
田原本町	89.0	香芝市	89.2	葛城市	86.7	十津川村	83.2	十津川村	79.4	
県平均	96.2	県平均	97.9	県平均	98.6	県平均	98.4	県平均	96.5	健康 全国未満
全国平均	90.2	全国平均	90.3	全国平均	92.0	全国平均	91.8	全国平均	91.8	

(注) 平成21年度の大淀町の数値は、平成22年9月30日の報道発表表から修正しています。

4

赤字の状況（夫婦のみ・親との合算） ～総収支比率・全会計収支比率～

赤字については、**夫婦の家計**（普通会計）と**家族全体の家計**（夫婦の家計と同居する親の家計の合算【普通会計+公営事業会計】）で調べることが大切です。夫婦の家計が大丈夫でも、家族全体では大変なことになっているかもしれません。この場合は、**赤字の大きさ**がわかる**総収支比率**（夫婦の赤字＝普通会計）、**全会計収支比率**（家族の赤字＝普通会計+公営事業会計）を他の家族（市町村）と比較すれば、家計の赤字が深刻な状況になっているかどうかわかります。



1) 夫婦の家計の状況を調べる（総収支比率）

夫婦の家計の赤字の大きさ（総収支比率） = 夫婦の家計【収支】 ÷ 夫婦の【給料】
 （総収入－総支出） （標準財政規模）

収入	家計		普通会計（歳入）	経常収支比率	総収支比率		
	給料	1. 給与 2. ボーナス 3. 手当（扶養・住宅）	市町村税 地方譲与税、各種交付金 普通交付税			経常的収入 標準財政規模	総収入額
	4. 災害見舞金（支援金）	特別交付税					
	5. 貯蓄の取り崩し	繰入金					
	6. その他臨時収入	国・県支出金、使用料、手数料、諸収入等					
	7. 去年から繰り越したお金	繰越金					
	8. 新たな借金	市町村債					
支出	最低限の生活費	1. 食費	人件費	経常的支出	総支出額		
		2. 光熱水費・修繕費等	扶助費、物件費、維持修繕費				
		3. 親や子どもへの生活費の仕送り等	補助費等、繰出金				
		4. ローンの返済	公債費				
	5. 家の購入、車の購入	普通建設事業費					
6. 自然災害による修繕	災害復旧事業費						
7. 貯蓄の積立て	積立金						
8. 株式投資等	投資・出資金、貸付金						
9. 去年の支払に回したお金	前年度繰上充用金						

県内市町村の総収支比率の状況

赤字市町村数が**全国ワースト1（5市町）**

・対前年度比 ▲2町（㊟7市町） ・全国 ㊟13市町（㊟19市町）

平成21年度決算では、**県内の市町村のうち、5市町（㊟7市町）**が赤字でした。全国には1750の市区町村がありますが、そのうち**赤字決算になった市区町村は13市町（㊟19市町）**でした。県内の赤字市町村数が全国の4割弱を占めていることになります。

（参考）地方公共団体財政健全化法に基づく指標→「実質赤字比率」

平成21年度決算では、重症（早期健全化基準以上）になった団体はありません。

●**県内の赤字市町…5市町 ㊟7市町（全国：13市町 ㊟19市町）**

御所市、大和高田市、桜井市、平群町、大和郡山市

○市町村別の赤字決算連続年数

・39年連続…御所市	・9年連続…大和高田市
・6年連続…大和郡山市、平群町	・3年連続…桜井市

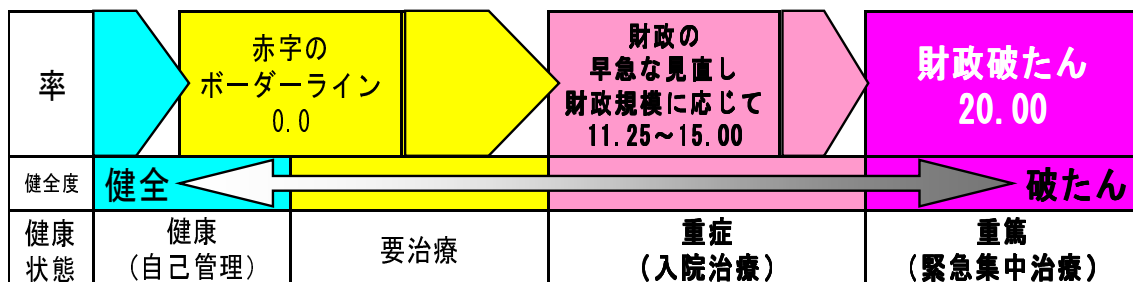
○県内市町村では、それぞれ行財政改革プランを策定し、徴収率の改善や総職員数の抑制をはじめとして、財政の健全化に取り組んでいます。

○なお、御所市は平成20年度決算において早期健全化基準以上（重症）となったことから、法律に基づき、財政健全化計画（期間：H21～H25）を策定し、累積赤字については平成24年度で解消する見通しになっています。

（御所市財政健全化計画の主な内容は19頁参照）。

※高取町と上牧町は、6年ぶりに累積赤字を解消しました。

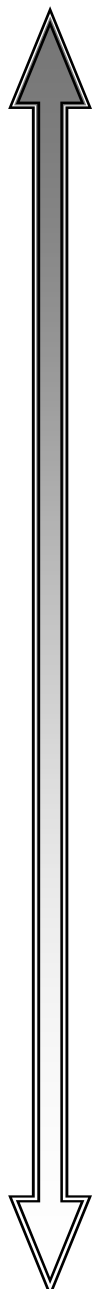
総収支比率を健康状態であらわすと



県内市町村の総収支比率（実質赤字比率）

(単位:%)

悪化



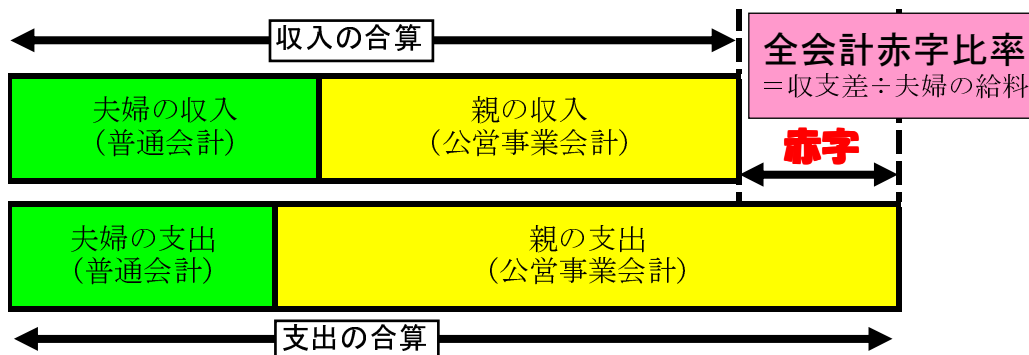
健全

財政の健康状態	市町村名	21年度比率	重症(重篤)となる基準値	20年度比率
重篤	該当なし	-	20.00	-
重症	該当なし	-	財政規模に応じ 11.25~15.00	-
要治療 (赤字)	御 所 市	10.31	13.76	16.31
	大 和 高 田 市	5.62	12.87	7.13
	桜 井 市	4.69	13.04	7.39
	平 群 町	3.84	15.00	8.67
	大 和 郡 山 市	3.71	12.57	3.90
健康(黒字)	高 取 町	△ 0.04	15.00	9.86
	奈 良 市	△ 0.11	11.25	△ 0.09
	河 合 町	△ 0.54	15.00	△ 1.54
	檀 原 市	△ 0.79	12.27	△ 1.44
	香 芝 市	△ 1.16	12.89	△ 1.49
	生 駒 市	△ 1.18	12.37	△ 1.91
	上 牧 町	△ 1.52	14.95	1.50
	川 西 町	△ 2.43	15.00	△ 2.75
	宇 陀 市	△ 2.46	12.99	△ 0.99
	王 寺 町	△ 2.77	15.00	△ 2.07
	三 宅 町	△ 3.28	15.00	△ 5.02
	葛 城 市	△ 3.63	13.67	△ 1.41
	下 北 山 村	△ 3.71	15.00	△ 3.34
	大 淀 町	△ 4.59	15.00	△ 1.01
	安 堵 町	△ 5.27	15.00	△ 5.84
	田 原 本 町	△ 5.53	14.11	△ 6.43
	五 條 市	△ 5.85	13.16	△ 0.82
	御 杖 村	△ 6.01	15.00	△ 1.27
	広 陵 町	△ 6.60	14.07	△ 5.80
	天 理 市	△ 7.15	12.87	△ 5.69
	下 市 町	△ 7.41	15.00	△ 5.21
	十 津 川 村	△ 7.43	15.00	△ 7.23
	黒 滝 村	△ 7.46	15.00	△ 10.20
	山 添 村	△ 7.72	15.00	△ 1.78
	野 迫 川 村	△ 8.17	15.00	△ 5.49
	三 郷 町	△ 8.49	15.00	△ 8.48
	吉 野 町	△ 10.82	15.00	△ 6.58
	斑 鳩 町	△ 12.46	14.80	△ 7.45
	曾 爾 村	△ 14.05	15.00	△ 12.12
	川 上 村	△ 14.56	15.00	△ 10.97
明 日 香 村	△ 15.74	15.00	△ 11.47	
天 川 村	△ 16.49	15.00	△ 6.69	
上 北 山 村	△ 18.39	15.00	△ 12.47	
東 吉 野 村	△ 29.05	15.00	△ 17.84	

※健康(黒字)については参考値

2) 家族全体の家計の状況を調べる (全会計収支比率)

全会計収支比率により夫婦と親 (市町村の全ての会計) の赤字がどれだけ深刻な状況になっているかがわかります。この比率が大きいほど深刻な状況になっています。



県内市町村の全会計収支比率の状況…県内2市が赤字

(参考) 地方公共団体財政健全化法に基づく指標→「連結実質赤字比率」

平成21年度決算では、早期健全化基準以上(重症)となった市町村はありませんが、赤字決算(要治療)は2市ありました。これは、主に普通会計の赤字が大きいためです。

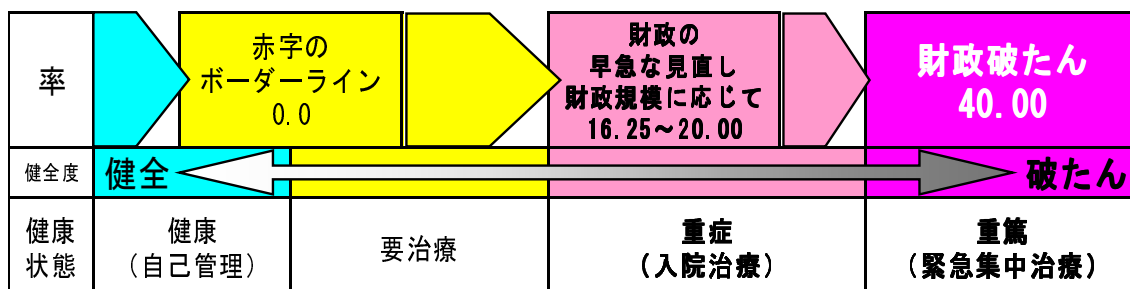
- 平成21年度 2市 ②3市町 (全国:31市町村 ②39市町村)
御所市、大和高田市

○御所市: 普通会計、国民健康保険事業会計が赤字

大和高田市: 普通会計、病院事業会計、国民健康保険事業会計、駐車場事業会計等が赤字

※高取町は、平成21年度決算で累積赤字が解消されました。

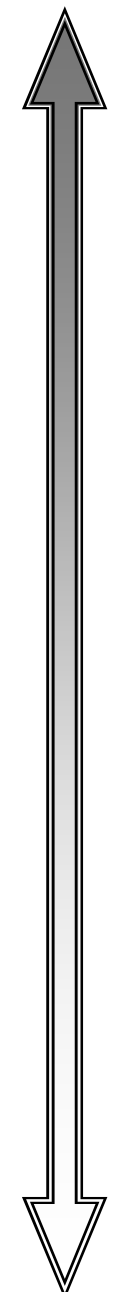
全会計収支比率を健康状態であらわすと



県内市町村の全会計収支比率（連結実質赤字比率）

(単位:%)

悪化



健全

財政の健康状態	市町村名	21年度比率	重症(重篤)となる基準値	20年度比率
重篤	該当なし	-	40.00	-
重症	該当なし	-	財政規模に応じ 16.25~20.00	-
要治療 (赤字)	御 所 市	7.27	18.76	12.48
	大 和 高 田 市	4.38	17.87	7.11
健康 (黒字)	奈 良 市	△ 0.77	16.25	△ 0.21
	平 群 町	△ 4.53	20.00	△ 0.10
	樺 原 市	△ 5.38	17.27	△ 5.89
	下 北 山 村	△ 5.61	20.00	△ 6.88
	御 杖 村	△ 7.10	20.00	△ 4.03
	山 添 村	△ 7.75	20.00	△ 2.50
	十 津 川 村	△ 8.02	20.00	△ 8.02
	桜 井 市	△ 8.75	18.04	△ 7.16
	斑 鳩 町	△ 8.90	19.80	△ 1.78
	黒 滝 村	△ 8.91	20.00	△ 15.22
	河 合 町	△ 9.24	20.00	△ 9.30
	高 取 町	△ 9.62	20.00	2.21
	宇 陀 市	△ 10.20	17.99	△ 7.72
	曾 爾 村	△ 10.86	20.00	△ 8.61
	野 迫 川 村	△ 12.31	20.00	△ 10.95
	香 芝 市	△ 12.72	17.89	△ 14.10
	田 原 本 町	△ 13.94	19.11	△ 14.99
	上 牧 町	△ 14.06	19.95	△ 6.41
	五 條 市	△ 14.69	18.16	△ 7.52
	王 寺 町	△ 16.28	20.00	△ 11.74
	三 郷 町	△ 16.57	20.00	△ 15.25
	生 駒 市	△ 17.20	17.37	△ 12.24
	天 川 村	△ 17.58	20.00	△ 10.39
	安 堵 町	△ 18.71	20.00	△ 23.64
	川 上 村	△ 19.50	20.00	△ 16.39
	大 和 郡 山 市	△ 20.44	17.57	△ 19.63
	上 北 山 村	△ 20.94	20.00	△ 14.93
	下 市 町	△ 20.95	20.00	△ 21.25
	天 理 市	△ 21.56	17.87	△ 23.15
	広 陵 町	△ 23.25	19.07	△ 28.46
三 宅 町	△ 23.47	20.00	△ 26.90	
吉 野 町	△ 24.69	20.00	△ 21.37	
川 西 町	△ 26.08	20.00	△ 25.41	
葛 城 市	△ 31.16	18.67	△ 28.65	
明 日 香 村	△ 31.82	20.00	△ 25.16	
東 吉 野 村	△ 37.82	20.00	△ 27.62	
大 淀 町	△ 42.39	20.00	△ 49.04	

※健康(黒字)については参考値

5 借入れや保証の健全度を測るポイント

ここでは、①**毎年のローン返済**（公債費）が重すぎないか、また②**ローンの残高**（地方債残高）や**保証**（公社などへの債務保証）などの**負債の総額**が大きすぎないかがポイントになります。ここでも比較のために、**夫婦の給料**（財政標準規模）を基準にしています。

借入れの健全度を測るポイント！

市町村の各会計の決算額をみてもわかりづらい

- ・ 財政規模の大小（例：奈良市と野迫川村）
- ・ 一部事務組合への負担金に借入金返済負担分が含まれている
- ・ 公社や第3セクターの負債の状況がわかりにくい 等

財政指標の活用

・ 財政規模や支出のバラツキがなくなる ・ 全市町村の会計区分が統一される

<p>①ローン返済は重すぎないか</p> <p style="background-color: #e1bee7; padding: 5px;">返済金負担比率 (夫婦と親と子ども)</p>	<p>②ローン残高や保証の総額は大きすぎないか</p> <p style="background-color: #e1bee7; padding: 5px;">総借入保証比率 (夫婦と親と子どもと親類)</p>
--	--

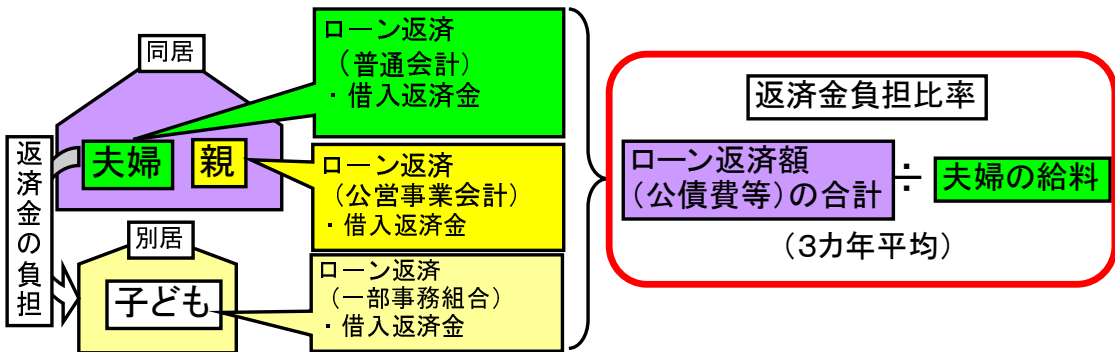
各財政指標の健全度を健康状態であらわすと

財政指標	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">健全</div> <div style="margin: 0 10px;">←————→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">破たん</div> </div>			
	健康状態	健康 自己管理	要治療	重症 入院治療
返済金負担比率 (実質公債費比率)	18.0%	25.0%	35.0%	
総借入保証比率 (将来負担比率)	92.8%	350.0%		

6

毎年のローン返済が重すぎないか 返済金負担比率（借入金返済額の適正度）

夫婦と同居する親（市町村の全ての会計）だけでなく、別居の子ども（一部事務組合等）にも借入れがある場合は、夫婦と同居する親のローン返済額（公債費）と別居の子どもへの仕送りの一部（一部事務組合等への負担金）が返済額全体となります。返済額の負担度合いを表す「返済金負担比率」が大きいほど、ローン返済に困っていることになります。



県内市町村の実質公債費比率の状況…上牧町・御所市が重症

(参考) 地方公共団体財政健全化法に基づく指標→「実質公債費比率」

- 早期健全化基準以上（重症）… 2市町（御所市、上牧町） ㊟ 2市町
・全国 12市町村 ㊟ 20市町村
- 県知事許可基準以上（要治療）… 14市町村 ㊟ 17市町村
・全国 302市町村 ㊟ 396市町村

○御所市と上牧町は、平成20年度決算において、早期健全化基準以上（重症）となったことから、法律に基づき、財政健全化計画を策定し、ともに平成22年度決算で基準を下回る見通しになっています。

（御所市と上牧町の財政健全化計画の主な内容は19頁参照）。

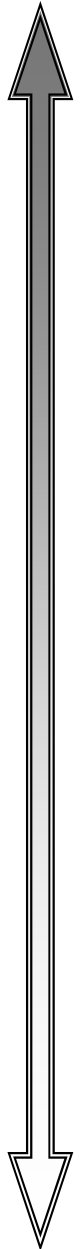
返済金負担比率を健康状態であらわすと

率	「健全」のボーダーライン 18.0	財政の早急な見直し 25.0	財政破たん 35.0
健全度	健全		破たん
内容	健康 (自己管理)	要治療	重症 (入院治療) 重篤 (緊急集中治療)

県内市町村の返済金負担比率（実質公債費比率）

(単位：％、位)

悪化



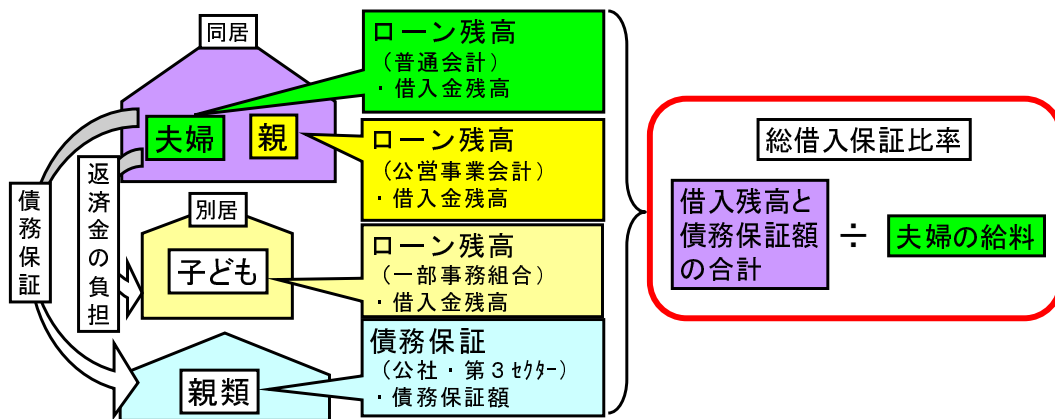
健全

財政の健康状態	市町村名	21年度		20年度		対前年度比率の増減(A-B)
		比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	
重篤 35.0以上	該当なし	-	-	-	-	-
重症 25.0以上	上牧町	26.8	1,743	26.4	1,784	0.4
	御所市	25.6	1,739	25.8	1,781	△ 0.2
要治療 18.0以上	山添村	23.0	1,722	24.6	1,775	△ 1.6
	香芝市	22.2	1,697	21.6	1,682	0.6
	宇陀市	21.3	1,672	21.5	1,676	△ 0.2
	川西町	21.1	1,663	20.8	1,641	0.3
	明日香村	20.8	1,655	22.2	1,712	△ 1.4
	東吉野村	20.6	1,645	22.6	1,728	△ 2.0
	曾爾村	20.5	1,642	21.0	1,655	△ 0.5
	広陵町	20.3	1,631	21.4	1,673	△ 1.1
	五條市	18.9	1,530	20.1	1,591	△ 1.2
	下北山村	18.9	1,530	18.9	1,483	-
	野迫川村	18.4	1,487	21.0	1,655	△ 2.6
大和高田市	18.3	1,480	19.7	1,556	△ 1.4	
健康	王寺町	17.9	1,437	17.6	1,351	0.3
	三宅町	17.3	1,379	19.6	1,547	△ 2.3
	河合町	17.1	1,356	14.3	906	2.8
	下市町	16.8	1,311	16.8	1,259	-
	高取町	16.7	1,301	19.0	1,493	△ 2.3
	黒滝村	16.5	1,279	18.5	1,446	△ 2.0
	上北山村	15.5	1,152	16.2	1,168	△ 0.7
	桜井市	15.4	1,140	17.3	1,311	△ 1.9
	御杖村	14.9	1,069	15.0	996	△ 0.1
	奈良市	13.9	929	13.3	749	0.6
	吉野町	13.6	896	15.4	1,056	△ 1.8
	天川村	13.1	816	13.8	831	△ 0.7
	葛城市	12.9	782	13.9	850	△ 1.0
	安堵町	12.5	721	13.8	831	△ 1.3
	大和郡山市	12.1	660	12.7	672	△ 0.6
	田原本町	12.1	660	11.8	543	0.3
	平群町	11.7	599	11.1	467	0.6
	橿原市	11.5	580	12.3	614	△ 0.8
	三郷町	10.2	432	12.0	567	△ 1.8
	大淀町	10.0	419	13.3	749	△ 3.3
天理市	9.5	373	9.2	314	0.3	
斑鳩町	8.7	306	11.0	461	△ 2.3	
十津川村	8.2	269	8.9	292	△ 0.7	
川上村	8.0	258	9.3	324	△ 1.3	
生駒市	5.0	105	5.0	97	-	
全国平均・市区町村数		11.2	1,750	11.8	1,800	△ 0.6

7

ローン残高や保証の総額は大きすぎないか 総借入保証比率（借入額と保証額の適正度）

借入れや保証などのいわゆる負債総額としては、**夫婦**（普通会計）と**親**（公営事業会計）と**別居の子ども**（一部事務組合等）の**ローン残高**（地方債残高）に加え、**親類**（公社・第3セクター）への**債務保証額**を合算する必要があります。負債の規模を表す「総借入保証比率」が大きいほど、夫婦の家計（普通会計）にとって苦しい（悪化）状況が長く続くことがわかります。



県内市町村の総借入保証比率の状況…200%以上が9市町（全国平均は92.8%）

（参考）地方公共団体財政健全化法に基づく指標→「将来負担比率」

●早期健全化基準以上（重症）…なし

○200%（全国平均値の約2倍）以上…9市町 ㊟10市町

・これは、県内市町村数（39市町村）の23%にあたりますが、全国的には総数の約4%しかありませんので、将来的な財政負担が重い市町村が、県内には多いということです。

総借入保証比率を健康状態であらわすと

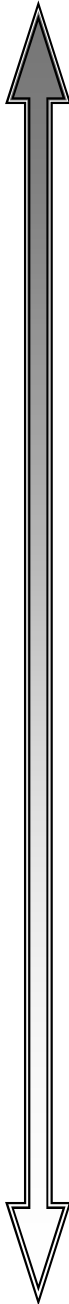
率	健康	「健全」のボーダーライン 92.8（全国平均）	財政の 早急な見直し 350.0
健全度	健全		悪化
内容	健康 （自己管理）	要治療	重症 （入院治療）

県内市町村の総借入保証比率（将来負担比率）

(単位：％、位)

財政の 健康状態	市町村名	21年度		20年度		対前年度 比率の増減 (A-B)
		比率 (A)	全国順位	比率 (B)	全国順位	
要治療 全国平均 以上	重症 350.0 以上	-	-	-	-	-
	該当なし	-	-	-	-	-
	上牧町	273.0	1,740	306.0	1,791	△ 33.0
	河合町	271.8	1,739	279.4	1,779	△ 7.6
	香芝市	263.2	1,735	288.6	1,786	△ 25.4
	御所市	259.3	1,732	292.3	1,787	△ 33.0
	平群町	249.5	1,727	250.2	1,765	△ 0.7
	宇陀市	227.8	1,711	249.6	1,764	△ 21.8
	高取町	224.0	1,708	251.8	1,766	△ 27.8
	奈良市	213.9	1,700	226.9	1,741	△ 13.0
	五條市	203.9	1,684	232.2	1,747	△ 28.3
	大和郡山市	191.9	1,654	210.1	1,710	△ 18.2
	大和高田市	151.7	1,509	176.3	1,591	△ 24.6
	桜井市	151.2	1,505	177.4	1,598	△ 26.2
	広陵町	149.7	1,496	173.8	1,572	△ 24.1
	下市町	143.1	1,466	149.3	1,434	△ 6.2
	吉野町	129.9	1,372	164.2	1,521	△ 34.3
	東吉野村	125.3	1,327	175.7	1,586	△ 50.4
	橿原市	122.3	1,298	147.8	1,416	△ 25.5
	三宅町	102.9	1,103	121.1	1,191	△ 18.2
葛城市	94.2	997	102.6	999	△ 8.4	
健康 全国平均 未満	天理市	88.1	933	91.5	878	△ 3.4
	明日香村	86.3	913	92.6	890	△ 6.3
	天川村	82.6	887	105.6	1,027	△ 23.0
	田原本町	81.8	878	84.7	808	△ 2.9
	曾爾村	72.7	778	116.0	1,137	△ 43.3
	山添村	70.8	755	96.7	939	△ 25.9
	野迫川村	62.4	671	110.7	1,077	△ 48.3
	上北山村	61.5	663	86.2	826	△ 24.7
	川西町	43.4	499	50.0	500	△ 6.6
	王寺町	43.1	495	55.6	553	△ 12.5
	黒滝村	25.4	380	54.8	542	△ 29.4
	斑鳩町	15.7	325	29.5	365	△ 13.8
	三郷町	15.4	322	39.4	425	△ 24.0
	安堵町	9.7	299	△ 4.5	-	14.2
	大淀町	5.5	283	14.4	282	△ 8.9
	御杖村	△ 1.2	-	18.5	298	△ 19.7
	生駒市	△ 20.6	-	△ 23.0	-	2.4
下北山村	△ 50.9	-	△ 24.8	-	△ 26.1	
十津川村	△ 52.6	-	△ 78.7	-	26.1	
川上村	△ 101.1	-	△ 88.3	-	△ 12.8	
全国平均・市区町村数		92.8	1,750	100.9	1,800	△ 8.1

悪化



健全

8

財政状況が悪い市町村はどうなるの？

北海道夕張市の破綻を契機として、**地方公共団体財政健全化法**が創設されました。

財政指標のうち、「健全化判断比率」について「早期健全化基準」以上となった市町村は、早期に財政の健全化を図るため、「財政健全化計画」を策定することになります。

平成21年度決算では、**御所市**と**上牧町**が**早期健全化団体**となりました。

1) 早期健全化基準以上となった市町（平成21年度決算）

	御所市		上牧町		参照ページ
	21年度比率	早期健全化基準	21年度比率	早期健全化基準	
実質赤字比率	10.31%	13.76%	黒字	14.95	11ページ
連結実質赤字比率	7.27%	18.76%	黒字	19.95	13ページ
実質公債費比率	25.6%	25.0%	26.8%	25.0%	16ページ
将来負担比率	259.3%	350.0%	273.0%	350.0%	18ページ

2) 財政健全化計画の主な内容

	御所市	上牧町
計画期間	H21~H25	H21~H22
歳入の確保		
徴収率向上・徴収強化	市税・公営住宅使用料等	町税収入等
市有財産の売却	旧市営住宅・保育所跡地等	遊休資産の整理・売却
歳出の削減		
総人件費の抑制		
市町長報酬	20%カット 市長任期中の退職金100%カット	27%カット
職員数の削減	(H20) 368名→(H25) 320名	(H21) 203名、(H22) 194名
職員給与等	給与10%カット(～H25)	給料10%カット
施設管理運営等の見直し		
統廃合等	保育所と幼稚園の統廃合 (H21) 8園→(H24) 3園 隣保館・児童館の廃止	文化センター休館 町民プールの休止 保育所の完全民営化
公債費の抑制	普通建設事業の抑制	普通建設事業の抑制
特別会計の健全化	国民健康保険事業特別会計 ・徴収率の向上、税の見直し	
土地開発公社	公社のあり方を検討 第三セクター等改革推進債の検討(H25)	土地開発公社の解散 第三セクター等改革推進債の活用(H25)



あなたのまちの財政状況（平成21年度決算）

平成23年3月 奈良県地域振興部市町村振興課 発行

〒630-8501 奈良市登大路町30

電話：0742-27-8421/FAX：0742-23-8439

奈良県市町村財政

検索

<http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=2013.htm>